

行政報告

一 防災について

全国各地で集中豪雨や台風による被害が発生しております。

八月三十日には「令和五年五月二十八日から七月二十日までの間の豪雨及び暴風雨による災害」について全ての被災地が激甚災害として指定されたところでございます。

お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

被災地の一日も早い復旧を願っております。

本市でも、六月三十日から七月十日にかけて、二週続けて二百ミリを超える大雨に見舞われました。

七月十日には、向島の小田地区こだにおいて、集落につながる県道に土砂が流入し、約五十世帯が一時孤立状態となりました。

市では、山口県漁業協同組合や防府市消防団と連携して、食料等の運搬や保健師の派遣などの支援活動を行いました。

山口県をはじめ関係者の皆様の御尽力により早期に復旧できましたことに対し、改めて感謝を申し上げます。

小田地区こだも含めた被災箇所につきましては、既に応急復旧を済ませ、今後、本格的な復旧工事を実施することとしております。

また、被災した防府天満宮等の文化財に対しましても早期復旧に向け、取り組んでいるところでございます。

この度、被災した河川や道路等の復旧工事を実施し、また、今後の災害発生に備えるための災害復旧費用等、あわせて一億二千九百万円の補正予算案を提出させていただきます。

先週には、日本の周辺海域に三つの台風が接近するなど、これから、本格的な台風シーズンでございます。

引き続き、気を引き締めて対応してまいります。

二 人手不足への対応について

御承知のとおり、少子高齢化による生産年齢人口の減少、働き方の変化やコロナ禍からの経済活動の回復等により人手不足が大きな社会問題となっております。先月開催いたしました、防府市中小企業振興会議や防府市産業戦略本部においても、委員の皆様から人手不足の現状について様々な御意見をいただいたところでございます。

こうしたことから、この度、緊急的に対応するため、生産性向上や運転手確保に取り組む事業者等の支援に係る費用を補正予算案に計上いたしております。人手不足対策は大きな課題であります。

引き続き関係機関等と連携して取り組んでまいりたいと思っております。

なお、十月一日から開始されるインボイス制度につきましては、相談体制を強化するため、九月一日に防府市中小企業サポートセンターコネクト2に特別相談窓口を設置したところでございます。

引き続き、防府商工会議所をはじめとする関係機関とともに、制度導入がスムーズに進むよう相談等に対応してまいります。

コロナ禍を乗り越え、この夏には、防府おどりや防府天満宮御誕辰祭花火大会が盛大に開催され、多くの人でにぎわいました。

また、秋から冬にかけては、四年ぶりとなる愛情防府フリーマーケットや防府天満宮御神幸祭、そして防府読売マラソン大会も開催されます。

防府商工会議所や一般社団法人防府観光コンベンション協会とともに、市を挙げて盛り上げていきたいと思えます。

市議会議員の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。